

- 16 社告
TTSショー(特装車・トレーラ展)開催へ 日野自動車の英断に感謝
- 18 巻頭 Birds Eye パーズアイ 中田 信哉
生活が変わる
- 20 物流用ロボット新動向研究 西 襄二
ドローンポートって何? 正確に着陸地点を決められる・・・
- 28 車体メーカー訪問 株式会社 メイダイ 中島栄治社長
社長に物づくりに経験豊富な中島氏が就任
「誠心誠意」と「不易流行」がスローガン
- 36 UDトラックが新型車を発表
新興国向け新中型トラック「クローナー」のグローバル発表イベントをタイで開催
- 42 人物紹介 ① 公益社団法人 全日本トラック協会 常務理事 永嶋 功氏
業界初の総合的なドライバー向け教材
「事業用トラックドライバー研修テキスト」を編纂
- 48 The Truck × Ligare 共同企画 伊藤 慎介(株式会社 rimOnO 代表取締役社長)
『伊藤慎介の“Talk Is Cheap”～起業家へと転身した元官僚のリアルな産業論』
第6回 AIや自動運転が満載の“銀色”の世界に本当に住みたいのか?(前編)
- 54 新シリーズ◇時代を語る車体人 海外(タイ)編 ⑨ CHO THAVEE(タイ国コーンケン県)
タイ国で最大級の特装車メーカー ドイツ企業と合併で特殊車やトレーラを製造
多角化でバス会社と鉄道会社の経営も優れた人材と生産の自動化で高品質のモノづくりを
- 66 スケッチで見る 世界のトラック 石野 潔
様々な特装車③ー 本年のトラック・特装車展に 合わせ様々な特装車を描く!
- 70 展示会 PHOTO レポート 展示会屋が見た IAA2016 於久田幸雄
- 80 星野良三全日本トラック協会 会長の傘寿の会
自転車で心身の鍛錬、80歳にして衰えず 持ち前のダンディは同世代憧れの的
- 82 新連載 トラックユーザー News ②⑥ 出典:運輸新聞
- 88 The TRUCK News Now 話題のニュートラック新製品情報・新情報
ごみ収集車…極東開発/次期トラック技術…三菱ふそう/FCバス…トヨタ自動車/商用車事業…ルノー・
日産アライアンス/マッドテレレンタイヤ…横浜ゴム/小型荷役搬送機器…住友ナコ/カゴ台車…ユー
ピーアール/東アフリカ事業…いすゞ/大口納入…三菱ふそう/バーレーンで新型車…三菱ふそう/自動
運転…ルノー・日産/展示会…運輸・交通システム EXPO 実行委員会/コンセプトモデル…TOYOTA
- 102 ゲンケート ジャパンコン サルティング 井上 元(元日本フルハーフ(株))
“元さんの従心こばなし” ⑮
【“Solutrans”開催都市“リヨン”をぶらり漫ろ歩き”】
- 110 トラック運送事業で綴る 激動の昭和戦後史⑦ 大西徳(フリーライター)
転期に立つトラック事業 新時代への模索が始まる
- 114 昭和戦後のことば ④ 本誌・編集スタッフ
運送事業の史論 (59)輸送革新③
- 118 凝らぬ・懲りぬ・コラム 橋爪 晃
絶好調バスボデー業界・・・たまにバスの事も・・・
- 122 連載コラム:クルマ人生・その ⑤ 岡 雅夫(フリーライター)
南アフリカの交通事情
- 124 SAXY UKO の Movie A Go Go ♪ 映画コラム
1ヶ月という猛スピード
- 126 純子の晴れたり曇ったり NO.83 鈴木純子
「加山雄三さん」
- 128 編集後記

表紙ストーリー

精悍なマスクの日野新大型車
日野自動車 株式会社

〒191-8660 東京都日野市日野台3丁目1番地1
電話:(042)586-5111

中国の大気汚染の報道を観るたびに、「日本に生まれて良かった」と思う。

私が最初に中国を訪ねたのは、まだトラックショーを始める前なので、1980年代初頭で、車体・特装車メーカーの人達約20名を引率して、大連から反時計回りに大都市を約2週間かけて歴訪した。高速道路はまだ大連から長春までの一本しかなく、荷車や農工の牛が道路を横切る場面もあり、日本との格差に驚嘆したものである。

しかし、その後の中国の道路と自動車産業の発展は目を見張るものがあった。全土が国有地の中国は、国が多額の投資をして、計画通りに道路インフラを建設できるので、またたく間に全土を網羅した。一方の自動車産業も解放政策が重なったこともあって、民間の活力が活かされて、実に多くの自動車メーカーが誕生した。

ところが、急激なモータリゼーションに“安全・環境”といった社会的責任は置き去りにしたまま、物づくりに奔走した。「クルマに乗りたい」という欲望は、中国の庶民にも、我々団塊世代が成人する1960年代～70年の感情に通じるものがあるので、完全な売り手市場になった。

その結果、道路はクルマで溢れ、その大渋滞のクルマからは有害な排気ガスが多量に排出され、大都市を覆いつくすので、晴れた昼間でも太陽が霞んでしまう程になり、小さな子ども達も喘息で苦しむ事になったのである。

実は、日本もそういう時期があった。運動中の子ども達が光化学スモックでバタバタと倒れたニュースは、それほど古い話ではない、就任したばかりの石原前都知事がススの粉を入れたペットボトルを振って、東京の大気汚染に警鐘を鳴らしたのも、1999年なのでまだ20年足らず前に過ぎない。



しかし、その後の国の環境対策は、世界が目を見張るほど厳しいものとなり、自動車メーカーは次々に排ガス対策の新技術を開発、世界のリーダー的存在となる。トラックのフルモデルチェンジもある時期から、この排ガス規制のスケジュールに合わせる傾向があり、今秋から実施される新しい排ガス規制に対応して、大型全社のフルモデルチェンジ車が間もなく勢ぞろいする。

表紙は、日野自動車が4月5日に発表した新大型車で、斬新なマスクは、今にも大型ロボットに変身して立ち上がりそうな精悍さを感じる。性能やバリエーションなど詳細は次号で特集する。(秋)

広告索引

▼A行			
(株)石井	(定温ボデー用間仕切り)	7	(株)日本ヴェーテック (後方確認テレビ) 表②・86
(株)ウイング	(トレーラ・支持脚)	15	日本リフト(株) (リフトゲート) 10
オシマ自工(株)	(移動店舗車・物流車両)	109	
▼S行			
三和シャッター工業(株)	(バンボデー扉)	121	(株)バーマンコーポレーション (トラック用品) 8・9
車輛機器(株)	(荷台上荷役装置)	13	(株)花見台自動車 (車両運搬車) 5
(公社)全日本トラック協会		表③	(株)日野自動車 (メーカー) 表①
▼T行			(株)広機器製作所 (手動開閉式幌) 12
司工業(株)	(重機運搬車)	4	▼M行
(株)東光冷熱エンジニアリング	(冷凍装置)	14	明治自動車工業(株) (油圧ウインチ) 89
(株)トランテックス	(バンボデー)	1	MIC ミックワークス(株) (自動車用品) 12・47
▼ナ行			(株)メイダイ (側面開放車) 表④
ナプテスコサービス(株)	(トラック用品)	108	▼ヤ・ラ行
日本ボデーパーツ工業(株)	(自動車用品)	87	菱重コールドチェーン(株) (冷凍装置) 6
			六三機工商事(株) (電動ランディングギヤ) 11